

平成28年度 九州大学大学院経済学府修士課程第2次募集入学試験問題 (一般選抜)

ミクロ経済学

次の2問の中から1問を選択し解答しなさい。

問1 製品差別化された複占市場を考える。企業*i*が作る製品*i*に対する需要 q_i が

$$q_i = a - 2p_i + p_j \quad (i, j = 1, 2, i \neq j)$$

で表されるものとする。ここで、 a は正の定数、 p_i は製品*i*の価格をそれぞれ表す。なお、各企業とも生産に要する費用は発生しないものとする。

(1) 各企業が製品価格を同時に非協力的に決定するとき、企業*i*の反応関数を求め、その特徴を説明しなさい。

(2) (1)の結果を用いて、均衡価格を求めなさい。

(3) 企業1が先手、企業2が後手であるとしたときの均衡を求め、各製品価格を比較しなさい。

(4) (3)の結果を用いて、後手優位の原則が成りたつかどうか検討しなさい。

問2 コースの定理の内容について図を用いて説明し、取引費用の存在がコースの定理に与える影響について論じなさい。